

スピーカーシステム

PDP-A433S-U

お客様登録のご案内

<http://www3.pioneer.co.jp/members/>

お買い上げいただきました製品についての「お客様登録」をお願いいたします。ご登録いただきますと、プレゼントや懸賞商品が当たるキャンペーン/イベント情報や各種製品情報などのご案内をさせていただきます。

また、ご登録いただきますとIDが発行され、お役に立つ情報満載のお客様専用ページにアクセスすることができます。

ご登録は上記URLにアクセスしてご利用ください。

新規登録されたお客様には、毎月プレゼントを抽選にて差し上げております。詳しくは、上記URLにアクセスしてください。

このたびはパイオニアの製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。このスピーカーシステムの性能を十分に発揮させるために、必ず取扱説明書を最後までお読みください。また、お読みになった後は保存して、使用中に不明なことが生じた場合にご利用ください。

取扱上の注意

本製品は、パイオニアプラズマディスプレイ専用スピーカーシステムです。PDP-A433HDに対応しています。

注意

- プラズマディスプレイを移動する際には、必ずスピーカーを取り外してから行ってください。また、スピーカー取付金具を持っての移動はおやめください。怪我をしたり、製品を破損する恐れがあります。

[据付について]

- 据え付け・取り付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故損傷については、弊社は一切責任を負いません。

ご使用前に

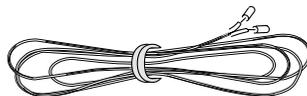
- このスピーカーシステムの公称インピーダンスは8Ωです。負荷インピーダンスが4～16Ωのステレオアンプ(スピーカー出力端子に4～16Ωの表示があるもの)へ接続してお使いください。

- スピーカーを過大入力による破損から守るため下記の注意事項をお守りください。
 - 許容入力以上の入力を入れない。
 - ピンプラグの抜き差し時はアンプの電源をOFFにする。
 - トーンコントロールで高音を大幅に増強する場合、音量を上げすぎない。
 - 小出力アンプで無理に大きな音を出さない。(アンプの高調波歪が増え、ツイーターを破損することがある。)
- グリルネットおよびキャビネットは、外力により強い衝撃を与えますと傷ついたり破損することがありますので、取り扱いには十分注意してください。

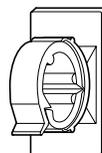
- CRT モニターの近くに本スピーカーを設置すると、色ムラが生じる場合があります。その場合は、スピーカーからCRT モニターを離してご使用ください。

付属品の確認

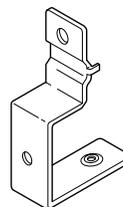
- スピーカーコード x 2



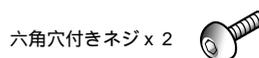
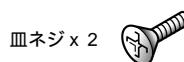
- ワイヤークランプ x 2



- スピーカー取付金具 x 2



- スピーカー取付ネジ類



- 取付工具 (六角レンチ)



- 取扱説明書



注意

- スピーカーを取り付けるときに、付属以外の取付金具やネジを使用するとスピーカーの脱落や故障の原因となります。取り付けには必ず付属の取付金具とネジを使用してください。

プラズマディスプレイへの取り付けかた

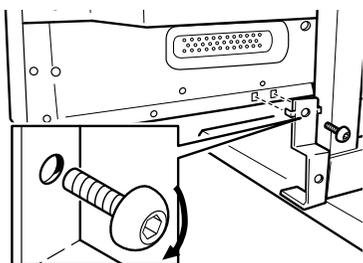
取り付けは以下①～⑦の手順で行ってください。

ご注意：

スピーカーを取り付ける前に、PDK-TS03などのスタンドにプラズマディスプレイ本体を取り付けてから、作業を行ってください。

① スピーカー取付金具を、プラズマディスプレイの背面に取り付ける

付属の六角穴付きネジを使用して、プラズマディスプレイの背面左右に、スピーカー取付金具を取り付けます。



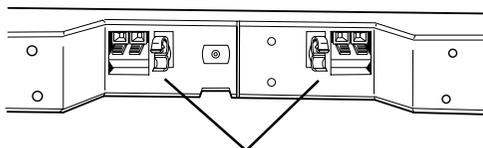
テーブルトップスタンド (PDK-TS03) がプラズマディスプレイに取り付けてあるときの図

- プラズマディスプレイの角穴に、スピーカー取付金具のツメを差し込んでから、六角穴付きネジでしっかりと固定します。

② 付属のスピーカーコードを、プラズマディスプレイの背面に取り付ける

(プラズマディスプレイに付属の取扱説明書を参照して取り付けてください。)

③ 付属のワイヤークランプを、下図のようにスピーカー背面の左右2ヶ所に貼り付けます



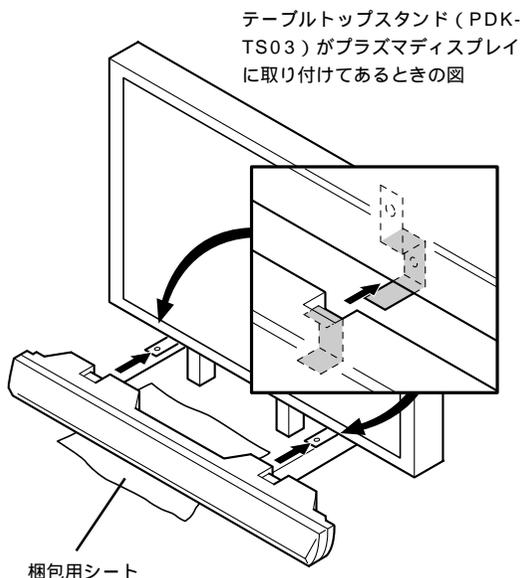
ワイヤークランプは、可動側が下向きになるように貼り付けます。

④ スピーカーにスピーカーコード(手順2で接続した反対側)を接続する

(詳細は、次ページを参照してください。)

⑤ スピーカー取付金具に、スピーカーを差し込みます

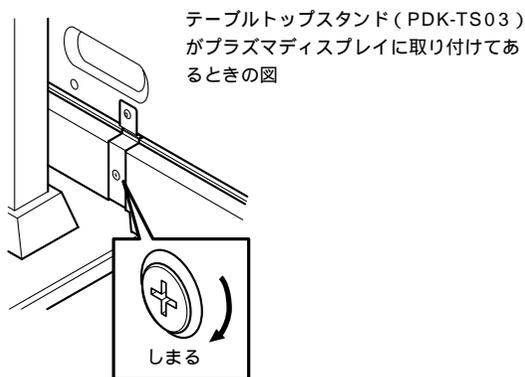
スピーカー取付金具の位置を確認しながら差し込みます。スタンドを傷つけないように、スピーカーを梱包していたシートを敷いてから作業を行ってください。



テーブルトップスタンド (PDK-TS03) がプラズマディスプレイに取り付けてあるときの図

⑥ スピーカー取付金具に、スピーカーを固定します

下図のように、付属の皿ネジを使用して、左右のスピーカー取付金具にスピーカーを背面から固定します。



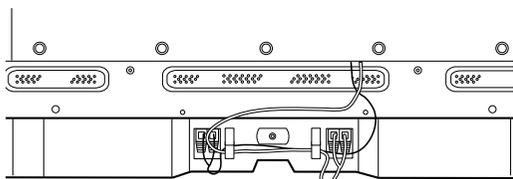
テーブルトップスタンド (PDK-TS03) がプラズマディスプレイに取り付けてあるときの図

注意：

- 皿ネジは、しっかりと固定してください。
- スピーカー取付金具の下側のネジ穴は、本作業では使用しません。
- 壁掛金具を使用する場合は取付方法が異なりますので、壁掛金具の取扱説明書をご覧ください。

7 スピーカーコードが、正面から見えないように処理をします

下図のようにスピーカーコードをスタイリングした後、手順 3 で貼り付けたワイヤークランプで固定します。

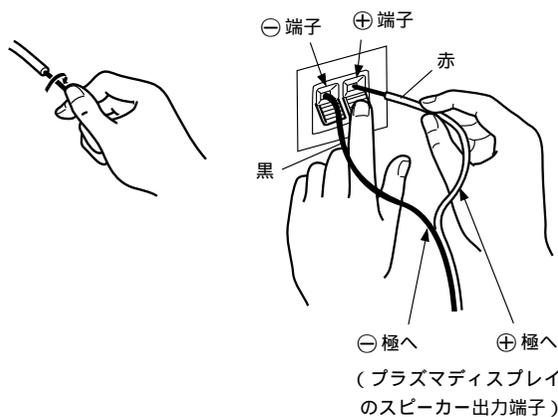


プラズマディスプレイとの接続

- ① プラズマディスプレイの電源スイッチを切る。
- ② スピーカーシステムの入力端子とプラズマディスプレイのスピーカー出力端子を、付属のスピーカーコードでつなぐ。入力端子の極性は、赤（下図右側の端子）がプラス（+）、黒（下図左側の端子）がマイナス（-）です。

1. 被覆をはがして
先端をまとめる

2. レバーを押して、コードを
穴に差し込みレバーを離す



- 端子に接続したあとコードを軽く引いて、コードの先端が端子へ確実に接続されていることを確かめてください。不完全な接続は、音がとぎれたり、雑音の出る原因となります。
- コードの芯線がはみ出して ⊕ と ⊖ の線がショートすると、プラズマディスプレイに過大な負担が加わって動作が停止したり、故障することがあります。
- プラズマディスプレイへ接続したときに、片方(右または左)のスピーカーシステムの極性(+)、(-)を間違っていない場合、低音が不足したり、音の定位感がなくなって正常なステレオ効果が得られなくなります。

キャビネットのお手入れ

- ポリッシングクロスまたは乾いた布でホコリやゴミなどを軽く拭き取るようにしてください。
- 汚れがひどい場合は、約 5 ~ 6 倍に薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませて汚れを落とし、さらに乾いた布で湿り気を拭き取ってください。家具用ワックスやクリーナーなどは表面を溶かしたり、変色させることがありますので、使用しないでください。
- シンナーやベンジン、スプレー式の殺虫剤などが付着すると表面が溶けたり、変色する場合がありますのでご注意ください。
- 化学ぞうきん等をお使いの場合は、化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。

仕様

キャビネット	密閉型
使用スピーカー (2 ウェイ方式)	
低音用 (ウーファー)	長円コーン型
高音用 (トゥイーター)	2.5 cm ドーム型
公称インピーダンス	8 Ω
再生周波数帯域	60 Hz ~ 20,000 Hz
出力音圧レベル	82 dB/W (1m)
許容入力	
最大入力 (EIAJ)	12 W
定格入力 (EIAJ)	2.5 W
クロスオーバー周波数	3 kHz
外形寸法	1070 (幅) x 74 (高さ) x 102 (奥行) mm
質量	2.7 kg
付属品	
スピーカーコード	2
ワイヤークランプ	2
スピーカー取付金具	2
皿ネジ	2
六角穴付きネジ	2
取付工具 (六角レンチ)	1
取扱説明書	1

上記の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

保証期間中(一年間) および保証期間経過後の修理についてはお買上げの販売店または、お近くのパイオニアサービスステーションをご利用ください。所在地、電話番号は別添の「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。なお、ステレオの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 8 年間です。性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。